

2021 年 1 月 25 日

各 位

日本インパクト投資 2 号有限責任事業組合

日本インパクト投資 2 号ファンドによるエール株式会社への投資実行について

日本インパクト投資 2 号投資事業有限責任組合（以下、「はたらく FUND」）は、エール株式会社（東京都品川区、代表取締役 櫻井 将、以下「エール」）が実施する第三者割当増資を、2020 年 12 月 17 日付で引き受けました。

エールは、働く人のエンゲージメント（仕事に対する活力・熱意・没頭および組織に対する自発的な貢献意欲）が低いと言われる日本の社会課題を解決するため、社外人材による組織変革を支援するオンライン 1on1（1 対 1 の面談）サービス「YeLL」を提供しているスタートアップです。1on1 を通じて、働く人一人ひとりが目標や課題感を言語化し、主体的なキャリア形成や、所属する組織・コミュニティにおける役割認識と貢献を促すことで、主たる受益者である「働く個人の自己実現」と顧客企業の「価値向上」の両立を目指しています。

「はたらく FUND」は、新生銀行グループである新生企業投資株式会社が国内の子育て関連事業へのインパクト投資※¹を行うため、2017 年 1 月に邦銀グループが運営する初のインパクト投資ファンドとして設立した日本インパクト投資 1 号ファンド（通称「子育て支援ファンド」）の後継ファンドです。新生銀行グループに加え、一般財団法人社会変革推進財団を共同運営者、株式会社みずほ銀行をアドバイザーに迎え、多数の機関投資家さまにご出資いただいて運営しております。「子育て・介護・新しい働き方関連事業」を投資対象とし、投資先事業者の成長支援や社会的インパクトの拡大を目指しています。

はたらく FUND では、リモートワークが普及し新しい組織の在り方が問われるニューノーマルでの社会において、エールの 1on1 サービスに対する必要性がますます高まっていくこと、また、はたらく FUND が目指す理念「多様な働き方・生き方の創造」に沿っていると判断し、今般のインパクト投資を実行しました。また、投資検討段階から、エールの事業が社会に与えるインパクトを測定・可視化し、その結果を経営プロセスや事業戦略の改善に活かす「社会的インパクト・マネジメント」※²の導入について、同社経営陣と議論を重ねてきました。出資実行後においても、エールの社会的インパクト・マネジメントの体制作りをサポートしていくとともに、引き続きさまざまなパートナーとインパクト投資のエコシステム構築を積極的に推進していきます。

※¹ 経済的なリターンと社会的なリターンの両立を目指す投資。

※² 社会的インパクト評価を経営の PDCA サイクルに取り込み、マネジメントに活かすこと。

【エール株式会社の概要】

名 称 : エール株式会社
設 立 日 : 2013 年 6 月
代 表 者 : 代表取締役 櫻井 将
本社所在地 : 東京都品川区東五反田一丁目 10 番 8 号 五反田 S&L ビル 4F
事 業 内 容 : 社外人材による 1on1 サービスの提供
資 本 金 : 1 億 8,795 万円

【はたらく FUND の概要】

名 称 : 日本インパクト投資 2 号投資事業有限責任組合（通称、「はたらく FUND」）
設 立 日 : 2019 年 6 月 28 日
無限責任組合員 : 日本インパクト投資 2 号有限責任事業組合
無限責任組合員 : 新生インパクト投資株式会社
組合員 : 一般財団法人社会変革推進財団
アドバイザー : 株式会社みずほ銀行
期 間 : 投資期間 5 年、組合期間 10 年
投 資 対 象 : 子育て・介護・新しい働き方関連事業を営むアーリーからレイターステージ企業

以 上